

5歳児健診における作業療法士の役割

講師：うめだ・あけぼの学園 学園長 酒井 康年 氏



講師紹介：東京都内の特別支援学校教員として勤務後、作業療法士の資格を取得。

うめだ・あけぼの学園に就職。地域の幼稚園・保育園・小学校・特別支援学校の巡回相談や、保育所等訪問支援などを担当。

感覚統合療法認定セラピスト、日本感覚統合学会インストラクター

現 職：うめだ・あけぼの学園 学園長

「5歳児健診」は、

社会性の発達評価や発達障害等のスクリーニングを通じて、早期に支援を必要とする子どもたちを見つけ、適切な支援につなげる重要な機会とされ、これにより、自己有能感の低下や二次障害の予防が期待されており、作業療法士の専門的な関与が求められています。

各自治体において取り組みが始まる一方で、健診の体制整備、フォローアップの方法などは地域差が大きく、作業療法士の参画の状況も様々です。

日本作業療法士協会では、5歳児健診へ作業療法士がその役割を発揮しながら適切に参画できることを目指し、2025年度特別重点項目に「5歳児健康診査における事例集の発刊とそれを用いた作業療法士の参画の推進」を掲げ取り組みを進めています。

日 時 令和8年2月8日(日) 10時00分～15:00(受付:9:30～)

10:00～ 研修会開始「5歳健診における作業療法士の役割について」

12:00～ 昼休み

13:00～ 研修会再開

14:30～ 質疑応答・相談など

15:00 終了

形式：対面形式

会場：障がい者交流プラザ（3階 OA 研修室）

会費：県士会員：1,000円 県士会非会員：10,000円 他職種：2,000円

ポイント：2ポイント 定員：30名

<参加申し込みはこちらから> **締め切り：令和8年2月1日(日)**

URL：<https://forms.gle/XnCWk7ftQfX78MBp6>



窓口：(一社) 徳島県作業療法士会

学術部 佐尾山 諭

アドレス：awa.ot.gakujiyutu@gmail.com